

暮らしの瓦版

2020年
6月号

(通算第260号)

～6月《水無月》～

1日	電波の日	10日	念日
2日	念日	12日	記の移日
4日	念日	18日	記の移日
5日	念日	21日	慰霊の日
6日	念日	23日	慰霊の日
		28日	慰霊の日



ストロベリームーン

ストロベリームーンとは、赤く見える六月の満月のことを言いますが、天文学の正式な名称ではありません。また、ストロベリーはアメリカ先住民に由来するものです。イチゴの収穫時期に月が昇る時期が重なっているの、そう呼ばれるようになりました。北半球では、一年で一番赤い月を見やすいのが六月です。太陽は、朝や夕方は赤くなりますが、それは地面高度が低くなるためです。高度が低くなると、大気の間を通る距離が長くなります。それによって、より長い波長の光も散乱されるようになり、散乱されにくい赤い光が強くなります。夏の月も地面高度が低くなるため、赤くなるのです。

「ストロベリームーンを見ると願いが叶う」とされていて、携帯電話の待受画面を月にすると恋愛運が上がったり、好きな人と見ると恋愛が叶ったりするとされています。今年は六月六日の土曜日が、ストロベリームーンです。是非夜空を見上げて見てください。

傘の歴史

傘は、もともとは貴族の夫人や高僧たちが外出する際の日よけとして使われていました。最初は、権威の象徴の日傘として誕生しました。雨傘として使われるようになったのは、十八世紀の後半にイギリスのジョナス・ハンウェーという人物が、防水加工した傘を差して街を歩いたのがきっかけです。それまで、傘といえば女性のもので、男性は帽子で雨をしのぐのが普通の時代でした。彼は三十年の間、傘を雨具として使い続けたことで、男性が傘を差す姿も民衆に受け入れられていったのです。傘の持ち手をステッキ同様にすることで、爆発的な人気となりました。細く折りたたむことでステッキ状に持ち歩くこともできました。こうしてイギリスにおいて、世界に傘が広まる礎が作り出されました。日本には、一八〇四年に長崎に洋傘が初めて入ってきました。

ブログ記事ご紹介

◎「人工木デッキ設置」

先日、富岡市内のお客様宅で人工木デッキの設置工事をさせて頂きました。掃出しサイズのサッシから直接出て洗濯物を干すのを楽しみたいというご要望でした。既存のアルミテラスに合わせて設置し、布団が干せるようにアルミの角パイプを横に入れました。東側はステップを設置して外に降りることも出来るようにしました。お客様には仕上がりを気に入って頂くことが出来ました。

リフォーム部 田貝洋興



(5月3日掲載記事)

※ブログ記事は毎日更新！
ぜひご覧ください！！
<http://daigo.kazelog.jp/>

ドローンによる検査

最近よくテレビの撮影などで使われるドローンを使って、屋根や樋の点検が出来るようになりました。二十分ほどの時間で点検ができ、はしごを使わないので安全に点検する事が出来ます。

点検時、実際にドローンが撮影した映像をご覧いただき、ご自身の目でチェック出来るので大変オススメです。お気軽にご相談ください。

左の写真は、実際に撮影したものです。屋根全体を写していますが、細部を撮ることもできます



漢字読めますか？

今回は「群馬の地名」に関する漢字を集めてみました。次の漢字を読んでみてください。

- ① 藤岡市鬼石
- ② みなかみ町上牧
- ③ 渋川市行幸田
- ④ 桐生市相生
- ⑤ 川場村木賊
- ⑥ 前橋市筑井町
- ⑦ 伊勢崎市境百々
- ⑧ 太田市只上町
- ⑨ 妙義町行沢
- ⑩ 上野村乙母



社長退任のご挨拶

取締役会長 荻野典光

瓦版の愛読者の皆様、日頃は大変お世話になり、誠にありがとうございます。このたび五月二十日をもちまして、代表取締役社長を退任することになりました。平成二十六年四月一日に就任以来六年あまりの期間、社長を務めさせていただきました。この間、弊社の事業運営を継続できましたのも、瓦版愛読者の皆様をはじめとする地域の皆様方のご支援ご協力、また協力業社の皆様や社員のご協力のお陰と心から感謝申し上げます。五月二十日から、リフォーム部担当の専務取締役として、私を支えてくれていました高橋が社長に就任致します。高橋が弊社に入社したのは昨年の四月ですが、財務が専門で、会計事務所の担当者として三十年あまりの関係があります。弊社の内情には精通しており、人柄は温厚で、常に向上心を持って仕事に取り組んでおります。これからの会社のリーダーとしてふさわしい能力を兼ね備えております。新しい船出の時期としましては、新型コロナウイルスの影響で、大変厳しい環境ですが、きちんと新生大五建設の舵取りを行ってくれるものと期待しております。私も、しばらくの間は会社に残り、できる限りのバックアップをしていきたいと思っています。皆様方におかれましては、これからも今まで同様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

社長就任のご挨拶

代表取締役 高橋寿明

日頃より瓦版をご愛読いただきましてありがとうございます。

このたび前社長の荻野の後任として三代目の社長に就任させていただくこととなりました。その責任の重さに身の引き締まる思いを感じております。

創業以来地元で愛され、地元で貢献出来る企業を目指してまいりました。その先代の思いを継承し、存続し続け「大五に仕事してもらって良かった」と言って頂けるような家づくりを目指して参ります。

新型コロナウイルスの影響で営業自粛、外出規制、移動規制で世の中の状況が一変しました。このタイミングで社長に就任いたしましたことは、この状況を乗り切ることに、「百年企業」を目指す上で、さらに盤石なる基盤を築くことが私の使命だと感じております。経営の神様と言われた松下幸之助さんは「不況時こそ会社発展の千載一遇の好機である」と教えています。弊社も社員一丸となり、このコロナ不況を好機に変え、イノベーションを起こしたいと考えております。

ご愛読いただいている皆様におかれましても、相も変わらずご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新入社員の紹介

リフォーム部部長 松原一登

五月一日に入社した松原をご紹介します。趣味は何ですか？

「読書とゴルフです。読書は多い時で年間百冊ほど読んでいます。歴史小説が好きで、戦国時代の物をよく読みます。その中でも大河ドラマにもなった、天地人の作家の火坂雅志さんの作品が好きです。ゴルフは体を動かす目的で練習しています。」

○意気込みをお願いします。
「信頼第一でお客様の信頼を得られるよう頑張ります。」



荻野会長



高橋社長



松原部長

和菓子の日

六月十六日は「和菓子の日」です。八四八年に仁明天皇がご神託にちなんで十六個のお菓子などをお供えしました。疫病を除け健康招福を祈誓し、「嘉祥」にちなみます。この日に和菓子を食するという習慣が、江戸時代まで続いていたそうです。和菓子は、美しい日本の四季と歴史の中で育まれてきました。その楽しみを後世に伝え残していこうという趣旨で、昭和五十四年に定められました。

園芸の歴史

園芸の歴史について調べてみました。園芸とは、本来「園藝」と書き、「藝」は「植える」ことです。園藝は「(植物を)園に植える」という意味になります。「農業」とは別のものになるようです。園芸はあくまで「美」を追求し、鑑賞するためのものということです。日本での園芸の歴史は古いです。日本人は、遠い、古の時代から植物に触れ、育み、愛でてきました。園芸という文化は本能的に受け継がれてきた意識なのかもしれません。

暮らしの雑学・豆知識



～てるてる坊主～

てるてる坊主を最近は見なくなりましたね。てるてる坊主の由来は、諸説あります。そのうちの1つに中国から来た話があります。雨が続く日に紙人形にほうきを持たせ、軒下に吊るしたようです。ほうきは雨雲を掃いて、晴れを呼び出すためとのことです。これが日本に伝わりました。地域によっては、てるてる法師やひより坊主とも呼ばれているようです。雨が降ったら、うたを歌ってみるのも良いかも知れませんね。

漢字読めますか？
解答

- ① 鬼石(おにし)
 - ② 上牧(かみもく)
 - ③ 行幸田(みゆきだ)
 - ③ 相生(あいおい)
 - ④ 木賊(とくさ)
 - ⑤ 筑井(うつぼい)
 - ⑦ 境百々(さかいとつぽう)
 - ⑥ 只上(ただかり)
 - ⑦ 行沢(なめざわ)
 - ⑧ 乙母(おとも)
- その地区に住んでいないと読めない地区名が幾つもありますね。

〈発行〉 次回発行予定 6/27(土)

住まいの事なら
何でもご相談ください！



株式会社大五建設

住所 富岡市上小林216-2

0120-388-406 (通話料無料)

「大五建設ブログ」
過去の「暮らしの瓦版」は

大五建設のホームページ
からご覧いただけます。

大五建設 で